

日本臨床検査医学会 2023 年度第 3 回臨床検査専門医・管理医審議会／評議員資格審査委員会議事録

日時：2023 年 12 月 26 日（火）17：00～19：00

場所：日本臨床検査医学会事務所

出席：大西宏明審議会委員長（理事長）、田部陽子副理事長、

三宅一徳（受験・更新資格審査委員会）、古川泰司（試験実行委員会）、山田俊幸（日本専門医機構認定臨床検査専門医研修プログラム認定委員会/日本専門医機構認定臨床検査専門医更新資格審査委員会）、各委員会委員長、木村聡 教育委員会担当理事、菊池春人 日本臨床検査専門医会代表（7 名）

欠席：吉田 博 Subspecialty 検討委員会委員長、蔵野 信（2024・2025 専門医試験実行委員会）（2 名）

臨床検査専門医・管理医審議会議事録

I 委員長挨拶

大西宏明審議会委員長より開会の挨拶があり議事を進行した。

II

1. 受験・更新資格審査委員会（三宅一徳 委員長）

1) 2024 年 1 月 1 日付 臨床検査管理医更新審査結果について

保留していた 2 名、2024 年 1 月 1 日付更新の 95 名から更新申請があり単位を満たしており有資格と判定された。また、その他、保留申請 3 名、未提出 15 名については 2 年間保留可能として承認された。なお 7 名退会の報告があった。

更新の未提出者については、退会者以外は 5 年間、更新の意向を確認することを申合せた。

2) 2024 年 1 月 1 日付 臨床検査専門医資格者の臨床検査管理医申請について

臨床検査専門医資格者 9 名から臨床検査管理医資格の申請があり臨床検査管理医として承認された。

3) 2024 年 1 月 1 日付 名誉臨床検査専門医 更新申請について

2024 年 1 月 1 日付更新の 10 名から更新申請があり承認された。また、その他、未提出 7 名については 2 年間保留可能、1 名について辞退が承認された。

4) 2024 年 1 月 1 日付 名誉臨床検査専門医申請について

機構専門医の 3 名、学会専門医の 8 名より名誉臨床検査専門医の申請があり資格を満たしており有資格と判定され承認された。（後日、機構専門医 1 名と学会専門医 1 名より追加で申請があった。）

5) 2024 年 1 月 1 日付 学会 臨床検査専門医 更新審査結果について

2024 年 1 月 1 日付更新の 9 名から更新申請があり単位を満たしており有資格と判定された。

保留申請された 2 名、未提出の 6 名については 2 年間保留可能であることが、また、更新辞退 2 名についても承認された。

なお、学会専門医の 20 名が機構専門医として更新したこと、8 名が名誉専門医を申請したことが報告された。

6) 2008/7/20～2020/12/31 休会の先生からの学会専門医更新について

学会専門医取得後、1 度も更新することなく長期間に渡り休会していた方の学会専門医更新の復活について諮られ、提出された更新申請書類は単位を満たすことが認められた。今後は、2024 年 8 月 4 日（日）、東京大学において予定の学会専門医認定試験において「臨床検査医学総論・遺伝子関連検査学」を受験し合格すれば更新資格が復活し、2025 年 1 月 1 日付での更新を認めることが承認された。

2. 日本専門医機構認定臨床検査専門医更新資格審査委員会報告（山田俊幸 委員長）

2024年1月1日付 日本専門医機構基本領域臨床検査専門医更新一次審査結果について

機構専門医更新二度目となる2024年1月1日付更新の69名と、学会専門医から機構専門医への更新の20名の合計89名から申請があり委員会で一次審査した結果、86名は単位を満たしており承認されたこと、3名については申請された診療実績単位、臨床検査領域講習単位に不備あり確認中であることが報告され、継続して確認することが報告された。

また、3名からは更新延長申請があり理由を確認して更新延長が承認された。3名は機構専門医を辞退して名誉専門医を申請したこと、2名は未提出であるが1名は更新辞退と考えられること、1名は3年間会費未納があるが自宅に更新書類を送付することとなった。

今後、日本専門医機構に一次審査結果を提出して、機構で二次審査が行われ、機構理事会で承認を得ることになる。

3 試験委員会報告（山田俊幸 委員長）

2024・2025年度の試験委員会委員長の検討依頼があり、現試験実行委員長の古川泰司先生に依頼することが承認された。

4. 2024年度実施 第16回臨床検査管理医認定試験講習・認定試験について（山田俊幸 管理医試験実行委員長）

2024年度の管理医認定試験実行委員長の検討依頼があり、金子誠先生（三井記念病院）に打診することが承認された。開催場所、講師については、次期実行委員長が決定してから事務局と相談のうえ進めることとなった。

5. 2024年度実施 第4回機構専門医、第41回学会専門医認定試験について（蔵野信 委員長欠席のため大西宏明 審議会委員長）

2024年8月4日（日）に、東京大学医学部附属病院、鉄門臨床講堂等で開催予定であり、遺伝子関連検査学領域以外の試験実行委員会委員名簿が提示され、承認された。

6 専門医関連事項について（山田俊幸 委員長）

・日本専門医機構の方針変更による2027年4月1日以降の日本専門医機構認定臨床検査専門医更新対象者に適用される改訂について

1) 3回以上更新した専門医、申請時に65歳以上である専門医の診療実績の提出免除が廃止となることについて、診療実績の提出が困難な方への対応として、代替可能なe-learning等の準備、整備の必要性が報告され、教育委員会を中心に準備していくこととなった。

その一環として、学術集会での教育委員会主催のCatch Upセミナーを臨床検査領域講習とはせずに録画して診療実績の代替となるe-learningとすることが報告された。

2) 更新時の更新確認テストについては、試験問題は、日本専門医機構認定臨床検査専門医更新資格審査委員会が専門医試験問題からピックアップすること、そしてオンラインを想定しており、日本専門医機構で構築予定のシステムを利用することを申し入れている報告があった。

3) 日本専門医機構からの紹介でUMINの専攻医研修を自動的に管理するシステムに関する報告があった。

4) 2024・2025年度の日本専門医機構認定臨床検査専門医研修プログラム認定委員会と日本専門医機構認定臨床検査専門医更新資格審査委員会 委員長の検討依頼があり、前者は松下弘道先生（慶應大）、後者は金子誠先生（三井記念病院）に打診することが承認された。

7. その他（大西宏明 審議会委員長）

2024年度臨床検査専門医・管理医審議会の日程については、2024年6月、9月、12月に開催する予定であることが報告された。

2023 年度評議員資格審査委員会議事録

臨床検査専門医・管理医審議会に引き続き、同じ委員構成で行われた。

1 2024 年 1 月 1 日付評議員の再任について（大西宏明 評議員資格審査委員会 委員長）

2024 年 1 月 1 日付での評議員再任対象者 27 名について、26 名から申請書類が提出され、再任単位を満たしており承認された。1 名については再任単位を満たさず辞退希望の連絡があり認められた。

閉会

2023 年度 第 3 回 臨床検査専門医・管理医審議会と 2023 年度評議員資格審査委員会の閉会の挨拶があり閉会された。